

R3.4.17

## 4月の新型星空案内研究会

高橋正好

### ちょっとやってみました事例

1. Wi-Fi経由によるスマホとPCのミラーリング
2. CMOSカメラとcctvレンズによる星空観望

# 1. Wi-Fi経由によるスマホとPCのミラーリング

ミラーリング用フリーソフト'**A p o w e r M i r r o r**'を使い、コルキットでスマホに映し出した映像をWi-Fi経由でPCで見られるか試してみました。

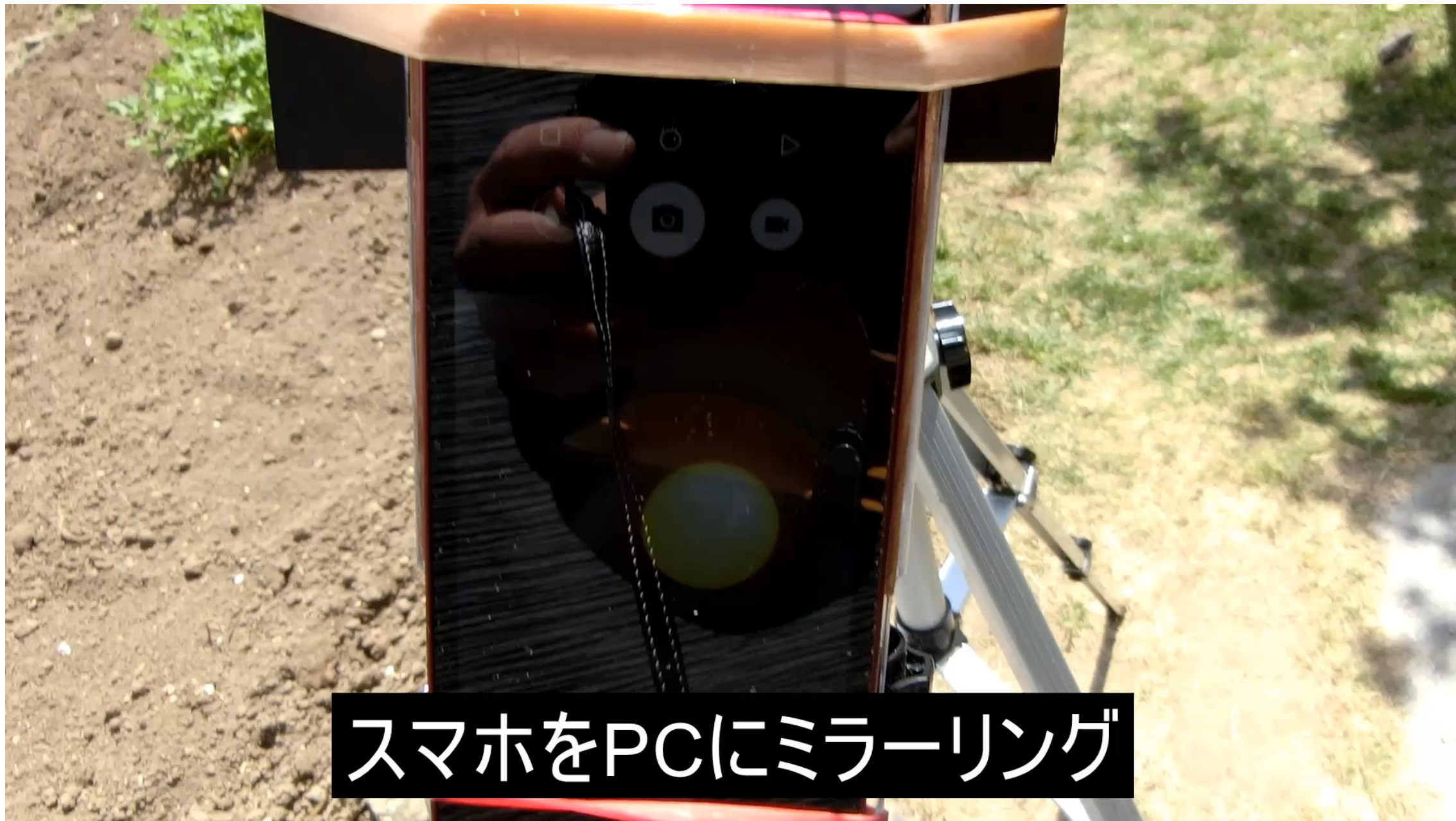


**ApowerMirror**

<https://www.apowersoft.us/apowermirror-jp>

ソフトをスマホとPCにインストールし同時に起動するとスマホ画面がPC画面にミラー化できました。

ただし、フリー版は連続10分間で切れますので、再度ミラーリングする必要があります。  
有料版（約7,000円）は制限時間なしです。



スマホをPCにミラーリング

## 2. CMOSカメラとcctvレンズによる星空観望

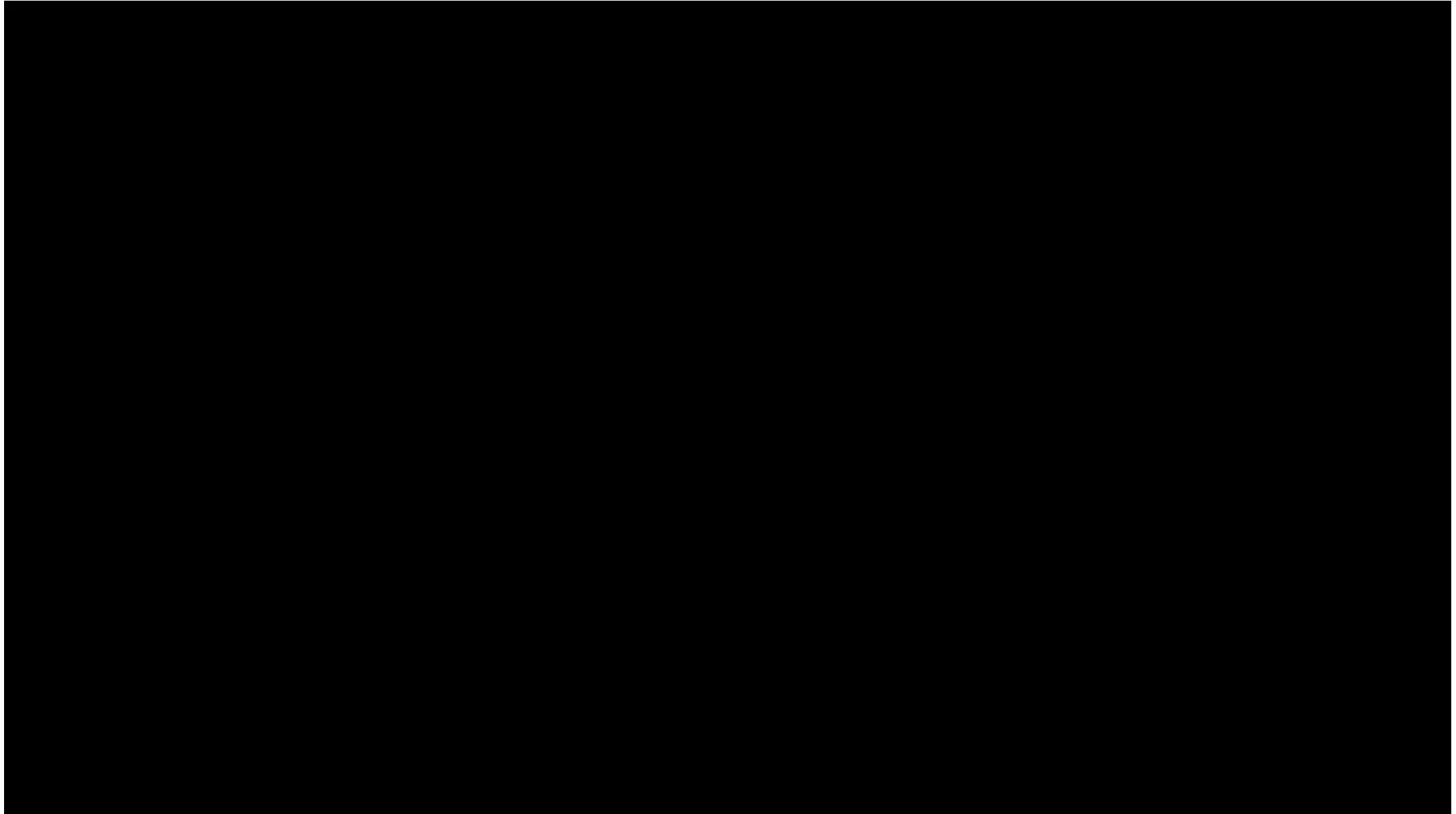


CMOSカメラZWO ASI 224MCに焦点距離数ミリのCCTVレンズ（2000円前後）を装着し、無料のソフト**Sharpcap**でライブビューすると、月明かりのもとでも6等くらいまでの星がはっきり見ることができました。スマホ用アプリ**ASICAP**でも同様のライブビューとキャプチャーができました。

天文台のガイドツアーでは結構使えるのではと思います。

また、CAPTUREしての画像の記録も残せますので曇りメニューにも使えそうです。

# ASI224MCカメラとcctvレンズ(6mm)による星空観望-1



# ASI224MCカメラとcctvレンズ(2.8mm) による星空観望- 2

